

法人（事業所）理念		1. 利用者の尊重 2. 自立支援 3. 安心した生活 4. 地域との連携						
支援方針		日常の繰り返しのプログラムと季節の行事の体験を行うことで、基本的な生活習慣を身に付け、社会生活に適応する力をつけていく。						
営業時間		9 時	30 分	15 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
対象児		Ⅰ		Ⅱ		Ⅲ		
		2歳・3歳児（たんぽぽ組）		3歳・4歳児（ちゅうりっぷ組）		4歳・5歳（すみれ組）		
本人支援	健康・生活	・着脱や身支度などを職員と一緒にしながら意識を向けていく。 ・食事の時間を意識し、着席して食具を使って食べるようにする。 ・嫌がらずに手洗いが出来るようになる。 ・タイミングを図りながら、トイレで排泄出来るように支援する。		・着脱や身支度などは声かけで出来るだけ自分で行い、必要などころだけ手助けする。 ・食事も自分で準備し、最後まで自分で食べて片付けるようにしていく。 ・声かけで手洗いをを行う。 ・時間排尿が出来るようになったり、自分から尿意を伝えてトイレに行くようにしていく。		・一斉の指示を聞いて動けるようにしていき、身辺自立を目指す。 ・排尿や手洗いは自分から行けるようにする。		
	運動・感覚	・歩くことを基本に体全体を使ったあそび（滑り台や平均台、マットあそびなど）を取り入れていく。 ・糊や砂、粘土などいろいろな感触に触れる機会を作る。 ・机上の作業にチャレンジし、なぐり描きやシール貼り、ハサミなど指先を使う経験をする。季節にあった製作にチャレンジする。		・体の動かし方を覚えるように、よじ登ったり、ボールを使ったあそびなどを取り入れていく。 ・机上の作業では、色を塗る、折り紙を折る、ハサミで切る経験を積んでいく。製作では形を意識していく。季節の製作は見本を見ながら楽しんで行う。		・自分で考えて体を動かす遊びを取り入れていく。またゲーム性のある遊びを取り入れながら、ルールも覚えていく。 ・机上の作業は、描く、塗る、貼る、折る、切るなどを組み合わせ、製作を行っていく。季節の製作は指示を聞いて、自分で考えながら完成させていく。		
	認知・行動	・教材を使った歌あそびや、手あそびや簡単な絵本の動きの模倣が出来るようにする。 ・「すうじのうた」などを使って数字への興味を誘う。 ・積み木を積んだり、おもちゃを並べたりなどおもちゃを用いてあそぶ。ままごとなどのこつこつあそびにも誘っていく。 ・色分けにチャレンジし、色への興味を持つようにする。		・数を数えたり、少ない物の個数に分かるようにしたり、色の名前と色を一致するようにしていく。 ・大きい小さい、多い・少ないなどが分かるかのようにしていく。 ・指示をする人の真似や動物の真似などが出来るようになる。		・数唱や数量が分かるようにしていく。 ・物の用途が分かるように、ヒントを出して物の名前を当てるなどのクイズを取り入れている。 ・動物の真似や動作の真似をして当てるクイズなども取り入れている。		
	言語コミュニケーション	・自分の名前が分かる。 ・要求をクレーンやジェスチャーで伝えたり「とって」「やって」など言えるようにしていく。 ・単語を増やしたり、挨拶の言葉を言えるようにしていく。 ・○や×でいい事、ダメな事を伝えていく。 ・簡単な絵本に興味を持って見るようにする。 ・職員が仲立ちして友達と並行遊びが出来るようになる。		・好きな友達や先生の名前を覚えたりする。 ・自分の意思を言葉で伝えられるように練習していく。 ・単語から2語文3語文に繋げていく。 ・簡単な質問に答えられるようになる。 ・絵カードを使ったりしながら指示することで、次にやることを分かるようにする。 ・物語のある絵本が見られる。 ・保育士が仲立ちして友達同士のやり取りを増やす。		・クラスの友達の名前が言えるようになる。 ・要求や自分の気持ちを出来るだけ言葉で伝える。 ・職員が見守りながら子ども同士でのやり取りを増やす。 ・しりとりやかるたなど言葉遊びを取り入れて行く。 ・物語のある絵本を聞いて理解出来るようになる。		
	人間関係社会性	・一日の流れがわかり集団の活動に慣れる。 ・季節の行事等いろいろな経験をする。 ・みんなですることに参加する。 ・順番を待つ、我慢する経験を積む。		・リーダー職員の指示を聞いて行動が出来るように声かけし意識を向ける。 ・季節の行事などが楽しめるようになる。 ・ルールのある遊びを取り入れ、勝ち負けのあるゲームやじゃんけんなどを体験する。		・リーダー職員の指示を聞いて行動出来るように見守っていく。 ・季節の行事などは内容が分かって楽しめるようになる。 ・ゲームのルールを理解し勝ち負けのあるあそびを行う。勝ち負けの経験を積んでいく。		
家族支援		・育児、就園、園の様子や就学に向けての相談を随時受ける。 ・保護者会や心理相談員との懇談会を設ける。 ・必要に応じて保健師、家庭支援センターと連絡を取る。						
移行支援		・在籍している幼稚園、保育園との連携を図る。 ・就園支援シート・就学支援シートなどの作成も行う。						
地域支援・地域連携		・児童館で地域の子と一緒に遊んだり、イベントに参加する。 ・近隣の公園に出かけ、交通のルールを覚える。 ・近くの保育園の園庭で一緒にあそび経験をする。 ・図書館の利用を経験する。			職員の質の向上		・個別の対応を常に話し合う。 ・新しいプログラムを取り入れる。	
主な行事等		・七夕会、運動会、親子遠足、クリスマス会、節分、ひな祭り、誕生日会						